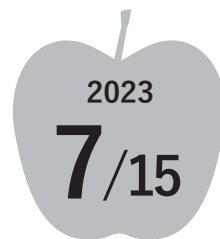


広報 ひろさき

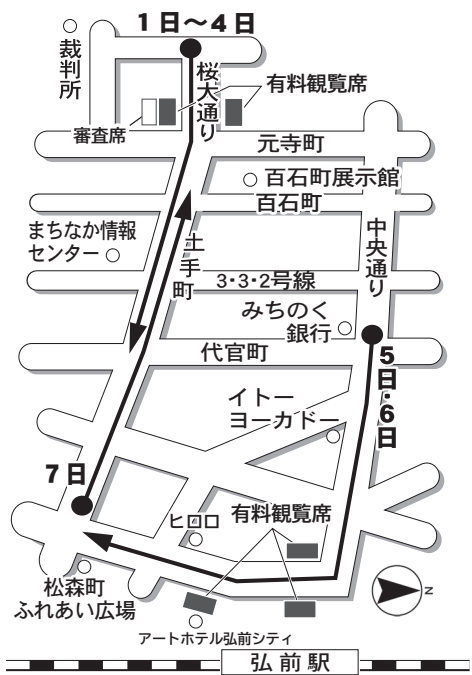


No.418

合同運行の出発時間・コース

日にち	出発時間	出発場所
1日～4日	午後7時 ねぶた出陣に先立ち、津軽情っ張り(じょっぱり) 大太鼓の演技を披露します	桜大通り
5日・6日	午後7時	中央通り
7日(なぬか日)	午前10時	松森町ふれあい広場交差点

【ねぶた運行コース】



※運行前からコースへの車両の進入は禁止です。

弘前ねぶたまつり

八月一日(火)～七日(月)

■問い合わせ先 市立観光館(☎37・5501)

有料観覧席

前売り券はインターネット(ポみっと)、電話(リンクステーションイベント事務局、☎017-718-5544)で受け付けています。

▼料金 1人3,000円

※椅子席(全席指定)／お土産(県産りんごジュース、ねぶたうちわ等)付き。

【土手町コース】

◎1日～4日…桜大通り観覧席

【駅前コース】

◎5日・6日…駅前観覧席

詳細はホームページ(QRコード)で確認を。



■問い合わせ先 弘前観光コンベンション協会(☎35-3131)

復活! なぬかびおくり

なぬか日の夜に岩木川沿いにねぶたを並べ、炎で清め送り、まつりのフィナーレを飾ります。

▼とき 8月7日(月)、午後5時～8時30分

▼ところ 岩木川河川敷(岩木茜橋近く)

※入場は茜橋側からのみ。

▼入場料 無料

ねぶたの運行順番

8月1日～6日の運行順番は、当日の順番が決まり次第、順次、特設ホームページ(QRコード)に掲載します。運行順のほか、団体の概要やねぶた絵師、ねぶた絵の題材も掲載します。



ねぶたの審査

8月1日・2日(雨天順延)に、ねぶたの構造や絵、運行の状況、囃子(はやし)を審査します。審査は桜大通りに審査席を設けて行います。

観覧のマナー

- 運行前の場所取りはおやめください。撤去する場合があります。
- 人ごみの中での喫煙や自撮り棒の使用、立ち小便やごみのポイ捨てなど、危険迷惑行為はおやめください。また、観覧者同士で密集・密接する場合は、感染症対策としてマスクの着用が効果的です。
- 運行中は運行コースにはみ出ないようにご注意ください。
- コース周辺の路上に駐車しての観覧や私有地への侵入は、迷惑となりますのでご注意ください。

ドローンに関する注意

ドローンなどの無人航空機の飛行には許可が必要です。ただし、ねぶた運行コースおよび観覧場所周辺を飛行することは、落下による事故につながる恐れがあることから、禁止されています。ドローンなどを見かけた人は近くのスタッフへお知らせください。

露店等の開設について

露店等を開設する場合は、火気器具等の使用の届け出をはじめとする各種手続きが必要となる場合がありますのでご注意ください。



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は障がい福祉課(☎40-7036)まで。



「広報ひろさき」をアプリで読めます! 「マチイロ」で検索(iOS・Android対応)



対象事業者は
申請を

交通事業者等原油価格・物価高騰対策支援金

市では、これまでの新型コロナウイルス感染症の影響に加え、長引く原油価格や物価の高騰が交通事業者等に及ぼす影響を緩和するため、支援金を交付します。

▼対象 市内に主たる営業所や事務所を有する高速バス事業者、貸切バス事業者、タクシー事業者、自動車運転代行業者

※申請時点で事業を営んでおり、今後も事業を継続する意思があることや申請者（法人の場合、代表者および役員）が暴力団員等に該当しないことが交付条件です／商工労政課で実施する「中小企業者等高压・特別高压電気価格高騰対策支援金」の交付を受ける事業者は、対象となりません。

▼支援金の額 令和5年4月1日時点で、国土交通省東北運輸局に登録しているバス・タクシー車両または青森県公安委員会に届出している随伴用自動車のうち、申請時点で所有または使用してい

る車両台数に次の金額を乗じた額

高速バス事業者＝1台につき20万円／

貸切バス事業者＝1台につき10万円／タクシー事業者＝1台につき5万円／運転代行業者＝1台につき2万円

※令和5年4月1日以降に、登録・届出していた車両を廃車し、その代替車両として取得した車両は交付対象とみなしますが、上限は令和5年4月1日時点の台数となります。

▼申請方法 9月29日（金）の午後5時までに、郵送（当日消印有効）か持参で交付申請書兼請求書と必要書類の提出を。

■問い合わせ・申請先 地域交通課（〒036-8551、上白銀町1の1、市役所3階、☎35-1124）



期限までに
交付申請を

令和5年度トラック等運送業事業継続支援金

市では、燃料価格の高止まりや物価高騰の影響を受けている対象事業者に支援金を交付します。

▼対象 トラック等運送業者（一般および特定貨物自動車運送事業者、貨物軽自動車運送事業者）

▼支援金の額 次の車両1台あたりの支援単価と車両台数から算出される合計金額

大型車（最大積載量10t以上）＝6万円／中型車（最大積載量2～10t未満）＝4万円／小型

車（最大積載量2t未満）＝3万円

▼申請方法 9月30日（土・当日消印有効）までに郵送で申請書と必要書類の提出を。

必要書類など詳細は、市ホームページ（QRコード）で確認するか、お問い合わせください。

■問い合わせ・申請先 産業育成課（〒036-8551、上白銀町1の1、☎32-8106）



道路の安全通行に
努めましょう

交通ルール・マナーを守り交通事故の防止を

【夏の交通安全県民運動】

7月21日（金）～31日（月）



夏休みに入るこの時期は、子どもたちや若者の開放感から起こる交通事故や、レジャーによる疲労運転や飲酒運転等から起こる交通事故が多数発生しています。

私たち一人一人が道路の安全な通行を心掛け、悲惨な交通事故を

なくしましょう。

▼運動の重点

①子どもと高齢者をはじめとする歩行者の安全の確保と安全運転意識の向上

②自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

③全ての座席におけるシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底

④飲酒運転の根絶と妨害運転等の防止

■問い合わせ先 地域交通課（☎35-1102）

各種申請は
お早めに

後期高齢者医療制度についてのお知らせ

被保険者証の更新

被保険者証を持っている人に、8月から使用する新しい被保険者証を7月下旬に郵送します。※期限切れの被保険者証は破棄するか返還してください（郵送可）／令和4年中の所得状況によって、8月1日から医療機関窓口での自己負担割合が変わる場合があります。

「限度額適用・標準負担額減額認定証」「限度額適用認定証」の更新

①被保険者で住民税非課税世帯の人

医療機関の窓口で「限度額適用・標準負担額減額認定証」を提示すると、1つの医療機関への医療費の支払いが高額療養費の自己負担限度額までとなり、入院時には食事代が減額されます。

②被保険者で同じ世帯に住民税課税所得金額が145万円以上690万円未満の被保険者がいる人

医療機関の窓口で「限度額適用認定証」を提示すると、1つの医療機関への医療費の支払いが、高額療養費の自己負担限度額までとなります。

所得状況等によって①か②に引き続き認定され

る人には、8月から使用する新しい認定証を7月下旬に郵送します（更新手続きは不要）。また、①か②に該当し、新たに認定証の交付を希望する人は、被保険者証、マイナンバーカードまたは通知カードを持参の上、窓口で手続きしてください。

令和5年度の保険料

均等割額 被保険者全員が 納める額	+	所得割額 所得に応じて 納める額 基礎控除後の所得 (※1) × 8.80% [所得割率]	=	保険料額 限度額 66万円
4万4,400円				

(※1) … 基礎控除後の所得とは、前年の総所得金額等から基礎控除額（43万円）を差し引いた額。

令和5年度保険料の軽減措置については、広報ひろさき5月1日号で確認してください。また、災害、倒産など特別な事情がある場合は、保険料の減免等が認められることがありますので、ご相談ください。

■問い合わせ・申請先 国保年金課後期高齢者医療係（〒036-8551、上白銀町1の1、市役所1階、☎40-7046）／岩木・相馬総合支所民生課窓口

医療データを
研究に活用します

次世代医療基盤法による医療情報提供のお知らせ

市は、医療ビッグデータを市民の健康へ生かすことを目的に、弘前大学および青森県後期高齢者医療広域連合とともに、国の認定事業者である日本医師会医療情報管理機構（J-MIMO）と「次世代医療基盤法」に基づく医療情報提供契約を令和3年に締結し、研究に活用する準備を進めています。今後、国保レセプトデータ等の医療情報に加えて新型コロナウイルスワクチンおよび肺炎球菌ワクチンの接種記録の提供を予定しています。

この度、更なる周知を図るため、7月中旬以降

に送付する国保被保険者証および後期高齢者医療保険料額決定通知書に同封して再通知を行います。

▼対象 国民健康保険および後期高齢者医療保険加入者

なお、自身の医療情報の提供を拒否（オプトアウト）することができます。手続きを希望する人は国保年金課までお問い合わせください。

※拒否の手続き済みの人は、同じ通知を受け取っても再度手続きをする必要はありません。

■問い合わせ先 国保年金課（☎35-1116）

総合学習センター研修室の使用を休止

幼児ことばの教室が総合学習センター内に一時移転するため、研修室の使用を休止します。

▼休止期間 令和6年4月1日～令和9年3月31日

■問い合わせ先 教育センター
（☎26-4803）

▼休止場所 総合学習センター（末広4丁目）4階第2～5研修室
※使用再開の日程などは、あらためてお知らせします。



あなたの声を
運営に反映

弘前市立郷土文学館運営委員会の委員を募集

郷土文学館の運営に関して市民の皆さんの意見を反映させるため、弘前市立郷土文学館運営委員会の委員を募集します。

▼**応募資格** 18歳以上の市民（市議会議員・市職員〈退職者含む〉、市の他の附属機関の委員等を除く）

▼**募集人員** 2人程度

▼**任期** 委嘱の日から2年間

▼**会議の開催** 年2回程度、平日の日中に開催予定

▼**報酬など** 会議1回の出席につき、市規定の報酬と交通費を支給

▼**応募方法** 7月15日（土）～8月15日（火）に、次の①・②の事項を応募用紙に記入の上、郵送かEメールまたは郷土文学館へ持参で提出を。
①氏名（ふりがな）・生年月日・年齢・性別・住所・

電話番号・職業

②「弘前市立郷土文学館の運営に関する意見、提言等について」をテーマとした小論文（応募動機を含め800字程度）

※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、郷土文学館で配布しています／応募用紙は返却しません。

▼**選考方法** 書類選考の上、結果を応募者全員に通知します。

※委員に選任された人は、委員名簿に登録され、市ホームページなどで公開されます。

■**問い合わせ・提出先** 図書館・郷土文学館運営推進室（〒036-8356、下白銀町2の1、弘前図書館内、☎32-3794、Eメール tosho@city.hirosaki.lg.jp）

あなたの力で
市民を支援

会計年度任用職員を募集

生活困窮者自立支援法に基づく相談支援事業として実施する、生活困窮者自立支援のための相談やプランの作成およびプランに基づく支援などに従事する会計年度任用職員を募集します。

▼**募集人員** 1人

▼**雇用期間** 令和5年9月1日～令和6年3月31日（更新あり）

▼**勤務場所** 就労自立支援室（ヒロロ〈駅前町〉3階）

▼**勤務時間** 午前8時30分～午後5時のうち実働7時間（週35時間）

▼**休日** 土・日曜日、祝日、年末年始

▼**応募条件** ワード・エクセルの基本的なパソコン操作ができ、普通自動車運転免許を取得してい

る人。社会福祉士等の資格を有していれば、なお良い。

※生活困窮者自立支援制度に関する知識や経験がなくても応募可能ですが、業務に関する知識を得ようとする積極的な姿勢が求められます。

▼**申し込み方法** 市販の履歴書に必要事項を記入の上、8月3日（木）の午後5時（必着）までに、郵送か持参で申し込みを。

※受け付けは平日の午前8時30分～午後5時／募集要項は就労自立支援室で配布しているほか、市ホームページにも掲載しています。

■**問い合わせ・提出先** 就労自立支援室（〒036-8003、駅前町9の20、ヒロロ3階、☎36-3776）

弘前マイスターを募集

市では、地域産業を支える優れた技能・技術の継承と人材育成を目的に、「弘前マイスター制度」を制定しています。サービス業、製造業、建設業、農林漁業などの特に優れた技能・技術を有する人の応募（他薦）をお待ちしています。

▼**応募資格** 市内に5年以上在住または在勤する現役の技能・技術者で、対象事業に20年以上の

従事経験を有する卓越した技能・技術者

▼**応募期限** 8月16日（水）

制度の要綱や認定申込書は市ホームページ（QRコード）からダウンロードできます。

■**問い合わせ・提出先** 産業育成課物産振興係（市役所5階、☎32-8106）



防災の連載

安全に避難するために

今号から8月15日号までの全3回で、防災に関する情報をお知らせします。

第1回 災害リスクを確認しましょう

大雨、台風などが本格化する前に、ハザードマップや防災マップなどで、自分の家や職場・学校等の災害リスクと避難の必要性、避難の方法などを事前に確認しましょう。

災害リスクの確認方法

市ホームページ（QRコード）内の、「弘前市防災マップ」や「重ねるハザードマップ」にて、災害リスクについて確認してください。



災害リスクによる避難の必要性

【土砂災害】

防災マップで、「赤色」および「黄色」で表示されている地域に住んでいる人
→土砂災害に対応した避難指示が発令された場合は避難が必要です。

【河川浸水想定】

防災マップで、「白色」以外の色で表示されている地域に住んでいる人

→浸水害に対応した避難指示が発令された場合は避難が必要です。

避難指示等について

避難指示等の発令対象は、「〇〇地区」の全ての人ではなく、「〇〇地区のうち、避難指示対象の災害リスクがある人」です。防災マップなどを確認し、災害リスクが無い人は避難する必要はありません。



特に雨天時や夜間は避難すること自体がリスクにつながる場合があります。正しく理解し、正しい避難行動に結び付けましょう。

次回 避難の仕方や避難先の検討について

■問い合わせ先 防災課（☎40-7100）

景観ルールを
守りましょう

屋外広告物に関するお知らせ

市では、良好な景観形成や風致の維持、公衆に対する危害防止を目的に、市内全域で景観づくりのルール（景観計画）を定めています。

例えば、お城周りの景観形成重点地区や学校、病院などの禁止地域では、1事業所あたりの合計表示面積が7㎡を超えると許可申請の対象となります。

よりよい景観を市民・事業者・行政が一体となって共に作っていくために、必要に応じて広告物掲出の許可申請をしてください。

【屋外広告物とは】

「常時又は一定の期間継続して屋外で公衆に表示又は掲出されるもの」で、内容が営利目的の広告物とは限りません。建物の壁面や屋上に表示する広告物や貼り紙、のぼり旗などさまざまな種類があり、設置場所ごとに許可基準を設けています。

詳しくは市ホームページ（QRコード）で確認してください。

■問い合わせ・申請先 都市計画課（市役所3階、☎34-3219）



広報ひろさきに掲載した 各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、中止や内容変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくはホームページまたは各問い合わせ先で確認を。

🎵 イベント

こども絵本の森 夏休みおはなしクイズラリー

絵本に関するクイズラリーです。閲覧室にあるクイズを探して挑戦しよう！



全問正解者には「おめでとうカード」をプレゼントします。

▼とき 7月21日(金)～8月16日(水)

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階こども絵本の森

▼対象 小学生以下

▼参加料 無料

▼参加方法 カウンターで回答用紙を受け取ってください。

☎ こども絵本の森(☎ 35-0155)

交通広場のミニ蒸気機関車が 20年ぶりに復活！

かつて運行していたミニ蒸気機関車が新たな形で復活！乗車イベントを1日限定で開催します。



▼とき 7月22日(土)、午前

10時～午後4時

▼乗車料 1回100円

※天候により運行を中止する場合があります。

▼その他 夏休み期間中は毎日ゴーカート・ミニ列車を運行します。ぜひご来場ください。

☎ 城北公園交通広場(田町3丁目、☎ 33-6755)

郷土文学館の催し

【第4回文学忌「葛西善蔵」】

常設作家の小説家・葛西善蔵に関する特別展示を行います。

▼とき 7月22日(土)～28日(金)の午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

※忌日の7月23日(日)は観覧料無料/午前10時から後藤隆さん(弘前文学会)による講話、林本恵美子さん(朗読家)による朗読があります。

▼ところ 2階ラウンジ

▼観覧料 高校生以上=100円/小・中学生=50円

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢・住所を確認できるものの提示を。

【ラウンジのひととき】

「陸羯南の忌日に寄せて」をテーマに、林本恵美子さん(朗読家)による朗読会を開催します。

▼とき 9月2日(土)、午後2時～3時

▼ところ 2階ラウンジ

▼定員 20人(先着順/事前予約制)

▼参加料 無料(陸羯南の忌日のため観覧料も無料)

▼申し込み方法 8月2日(水)以降に、電話か直接窓口へ。

☎ 郷土文学館(下白銀町、☎ 37-5505、午前9時～午後5時)

※あおり県民カレッジ単位認定講座。

木育・おもちゃの広場



たくさんの木製玩具やグッド・トイに直接触れて遊べます。

▼とき 7月23日(日)、①午前10時～正午、②午後1時～3時

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階イベントスペース

▼対象 どなたでも(小学生までは保護者同伴)

▼参加料 無料

詳細はヒロロスクエアホームページ(<https://www.hiroro-square.jp>)で確認を。

☎ 市民文化交流館(☎ 35-0154、午前8時30分～午後9時)

動物さんのもぐもぐ観察



▼とき 7月23日(日)、午前11時30分～

▼対象 動物広場入場者

▼参加料 無料(ただし動物広場入場料が必要)

※事前の申し込みは不要。

☎ 弥生いこいの広場(百沢字東岩木山、☎ 96-2117)

出愛サポーターとの 交流会(女性限定)



婚活に取り組む女性と、婚活の支援を行う出愛サポーターとの交流会です。

▼とき 7月23日(日)、午後1時～3時

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階多世代交流室1

▼対象 弘前圏域8市町村に在住する18～59歳の女性(非会員も参加可)

※事前の申し込みは不要。

☎ ひろさき広域出愛サポートセンター(☎ 35-1123、日・月曜日、祝日を除く午前10時～午後7時)。

弘前工芸舎 夏限定企画展

津軽の伝統的な技を生かし、新しいデザインで作られた工芸の品々をお楽しみください。

▼とき 7月28日(金)～8月20日(日)の午前10時～午後4時

▼ところ 藤田記念庭園(上白銀町)匠館2階ギャラリースペース

▼入場料 無料

☎ 産業育成課(☎ 32-8106)

野球の日 with 筑波大学

筑波大学硬式野球部の合宿に伴い、「野球の日」と題してオープン戦や各種講習会等を参加料無料で開催します。

▼とき 7月30日(日)、午前10時～午後7時

▼内容と開催時間

①オープン戦(筑波大学 VS 富士大学)…プロ野球選手を輩出しているチーム同士の戦い/午前10時30分試合開始

②キッズフェスタ野球教室…筑波大学野球部による野球教室/午後2時～4時

③野球肘検診&ストレッチ教室…エコー検査による野球肘検診とストレッチ指導/午後2時30分～3時30分

④指導者・保護者講習会…大谷翔平選手の動作解析でテレビ番組にも出演している川村卓さん(筑波大学准教授)の講演/午後6時～7時

▼ところ ①～③はるか夢球場(豊田2丁目)、④青森県武道館(豊田2丁目)会議室

▼対象 ①どなたでも、②・③小学生まで、④野球の指導者や保護者など

▼参加料 無料

▼申し込み方法

②～④は事前に申し込みフォーム(QRコード)から。



☎ 弘前市スポーツ協会(相馬さん、☎ 090-2989-9617)

ホールの楽しい遊び方体験 For KIDS

市民会館大ホールに立ち、普段は目にするのでできない舞台の裏側や機材に触れて遊んでみませんか。

▼とき 7月30日(日)、午前10時～11時30分

▼ところ 市民会館(下白銀町)大ホール

▼対象 小学生以上の親子=20人程度

▼参加料 無料



☎ 市民会館(☎ 32-3374、E shiminkaikan@hi-it.jp)

おたのしみおはなし会

「おぼけ・妖怪・怪獣」がテーマの絵本の読み聞かせや、紙芝居、昔話、などなどを行います。



▼とき 8月5日(土)・19日(土)の午前11時から/8月12日(土)・26日(土)の午後2時から(各回30分程度)

▼ところ 弘前図書館1階閲覧室おはなしコーナー

▼対象 おおむね4歳～小学校低学年=各回10人程度

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

☎ 弘前図書館(下白銀町、☎ 32-3794)

「バカ」がつくほど 愛してる。

～津軽塗・こぎん・ねぶた～

☎ 市立博物館(下白銀町、☎ 35-0700)



▲変塗五段重箱

今年公開の映画「バカ塗りの娘」で一躍脚光を浴びる津軽塗。

北海道斜里町でねぶたが運行されてから40周年にもあたり、各地でにぎわいを見せるねぶた。

津軽の手仕事として世界的にも注目を集めるこぎん刺し。

これらに共通する愛と情熱に培われた歴史と伝統、その技術を支えるひたむきな情熱が生み出す美しさと迫力を紹介します。

▼常設展 「ひろさきの歴史と文化～原始から近現代へ～」

※本企画展開催中は、通常より規模を縮小します。

緑の相談所 8月の催し

【講習会】
●秋まき野菜の栽培…5日(土)、午後1時30分～3時30分
※定員は20人/電話で予約を。
●緑の相談所(弘前公園内、☎ 33-8737)

藤田記念庭園 夜間開園

▼とき 8月1日(火)～4日(金)の午後5時～午後8時
▼ところ 洋館(藤田謙一資料室)、高台部、低地部
▼入園料 大人=320円、子ども=100円
※詳しくは問い合わせを。
●藤田記念庭園(上白銀町、☎ 37-5525)

「津軽塗」のワークショップ

津軽塗の箸やスプーンなどの研ぎ出しを体験できます。
▼とき 8月1日(火)～6日(日)の午前10時～午後3時
※制作時間は約30分～。
▼ところ 武徳殿休憩所(下白銀町、弘前公園内)
▼体験料 1,500円～(別途入園料が必要)
●市みどりの協会(☎ 33-8733)

弘前市仲町地区町並み保存事業一町並みフェア

弘前の武家屋敷の町並み保存地区で、町並みを紹介するフェアを開催します。
▼とき 8月5日(土)・6日(日)の午前10時～午後4時
【①お茶会ガーデン喫茶】
▼ところ 公開武家住宅「旧岩田家」(若党町)
▼定員 50人程度(先着順)
▼メニュー 抹茶(お菓子付き)=200円
【②子ども武家屋敷住宅キット工作講座】
▼ところ 公開武家住宅「旧伊東家」(若党町)
▼対象 小学生=各日10人程度(先着順)
【③仲町地区町並み家並み模型展示会】
▼ところ 公開武家住宅「旧梅田家」(若党町)
【④武道演武会】
▼開催時間 8月6日(日)、午前11時～/午後2時～
▼ところ 公開武家住宅「旧笹森家」(若党町)
▼演技者 武術研究稽古会修武堂会員
▼定員 各回30人程度
～共通事項～

▼参加料・観覧料 無料
※事前の申し込みは不要。
●弘前市仲町地区伝統的建造物群保存会(今井さん、☎ 32-9272)
※令和5年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

植物園 de 草木染体験

せんで余った桜の枝葉を使った草木染で、自分だけの桜のハンカチーフを作りませんか。
▼とき 8月6日(日)、午前10時～11時30分
▼ところ 弘前城植物園(下白銀町、弘前公園内)
▼対象 小学生と保護者=10組
▼参加料 500円(材料費)
※入園料が別途必要(市内の小中学生は無料)。
▼持ち物 飲み物(動きやすい服装で参加を)
●藤田記念庭園(☎ 37-5525)

こどもの森 月例登山『盛夏の山 太陽の道』

▼とき 8月6日(日)、午前9時30分～午後2時30分(雨天決行)
▼参加料 無料
※事前の申し込みが必要。
▼持ち物 飲み物、昼食、タオル



ル、替えの下着・靴下、雨具
●こどもの森ビジターセンター(坂元字山元、久渡寺境内、☎ 88-3923)

医療・福祉の体験学習

【メディカルスタッフについて学ぼう】
看護師や放射線技師などのメディカルスタッフとそれを目指す大学生との交流や、大学構内の見学、実習体験ができます。
▼とき 8月8日(火)、正午～午後4時30分(受け付けは午前11時30分から)
▼ところ 弘前大学大学院保健学研究科(本町)F棟1階大学院講義室1
▼対象 市内に通学する中学生=30人(応募多数の場合は抽選)
▼参加料 無料
▼申し込み方法 7月26日(水・必着)までに、Eメール、ファクスまたは郵送で申込書の提出を。



※申込書はホームページ(QRコード)からダウンロード可。
【来て・見て・学ぼう!医療福祉体験】
救急救命、歯科衛生、看護、リハビリテーションなどの体験学習です。実際に学生から話を聞くことができます。当日はドクターヘリも飛来する予定です。
▼とき 8月19日(土)、午前11時30分～午後2時30分
▼ところ 弘前医療福祉大学(小比内3丁目)
▼対象 市内に通学する中学生=20人程度(応募多数の場合は抽選)
▼申し込み方法 8月3日(木・必着)までに、Eメール、ファクスまたは郵送(氏名<ふりがな>・学校名・学年・保護者氏名・郵便番号・住所・電話番号・「来て・見て・学ぼう!医療福祉体験参加希望」と明記)で申し込みを。
●中央公民館(〒036-8356、下白銀町19の4、☎ 33-6561、



F 33-4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休館日)

太宰治ドラマリーディング 津軽カタリスト 夏の定期公演

夏にまつわる作品を特集した朗読劇ステージです。
▼とき 8月11日(金)祝、午後2時～3時20分
▼ところ 太宰治まなびの家(旧藤田家住宅、御幸町)
※無料の駐車場あり。
▼上演作品 『薄明』、『海』、『たずねびと』、『やんぬる哉』
▼入場料 無料
※事前の申し込みは不要/YouTubeでのライブ配信をQRコードから視聴できます(視聴にかかる通信料は自己負担)。
●津軽カタリスト(平田さん、☎ 090-3123-3861)
※令和5年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。



美術館ワークショップ

●弘前れんが倉庫美術館(☎ 32-8950)

▼ところ 弘前れんが倉庫美術館(吉野町)スタジオA

申し込みは電話かQRコードから▶



テーマ	とき	内容	対象	参加料	申込期限
子ども向け造形ワークショップ「うまれかわりイロトリドリ」	7月22日(土)、①午前10時～、②午後2時～ ※各回90～120分程度/開場は各回15分前から。	身近なものから生まれたりサイクル素材の特徴を生かして、フシギな生き物を作ります。 ※完成した作品は館内で展示。展示終了後に美術館で受け取りを。	小学生とその保護者=各回4組(先着順) ※1組3人まで/事前予約優先。	無料(ただし、展示会観覧券が必要)	7月21日(金)、正午 ※空きがある場合は当日参加も可。
夏休みミニエロワークショップ「マーブルブローチをつくろう」	8月5日(土)・6日(日) ①午前10時～11時 ②午後2時～3時 ※開場は各回15分前から。	展示会「大巻伸嗣一地平線のゆくえ」で展示されている作品《Echoes Infinity-trail》を鑑賞後、身近なものから生まれたりサイクル素材を用いて、マーブル柄のオリジナルブローチを作ります。完成した作品は持ち帰りができます。	小学生以上=各回4組(先着順) ※1組2人まで/小学生は保護者の同伴が必要/事前予約優先。	なし	なし
ステンシルでオリジナルトートバッグを作ろう!	7月29日(土)・30日(日) ①午前10時30分～ ②午後2時～ ※各回40分程度。	当美術館のロゴ、れんがや屋根、りんごの模様などの型を使って、オリジナルのトートバッグを作ります。	小学生以上=各回4人(先着順) ※事前予約優先。	500円	なし

大森勝山じょうもん祭り

世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産である史跡大森勝山遺跡を舞台に、8回目となる「大森勝山じょうもん祭り」を開催します。

▼とき 8月6日(日)、午前10時～午後2時
※小雨決行/事前の予約は不要。
▼ところ 史跡大森勝山遺跡(大森字勝山)
▼参加料 無料

●文化財課(☎ 82-1642)

詳しくは市ホームページ(QRコード)を確認を▶



イベント名	内容
遺跡探検隊	①午前10時～、②午前11時～、③午後0時30分～(各回45分程度)/スタッフによる遺跡ガイド
すそのよさこい	午前11時～/裾野小・中学校の児童・生徒によるよさこい披露
クイズラリー	参加者にプレゼントあり(数量限定)
わくわく! じょうもん生活	勾玉(まがたま)づくりを体験(数量限定)
裾野中学校 製作記念品配布	生徒特製の記念品を無償配布(数量限定)
無料アイス提供	1人1本提供(数量限定)

樋の口浄水場
夏休み親子見学会



飲み水ができるまでや家に届くまでの仕組みをわかりやすく学びます。
▼とき 8月9日(水)、午前9時30分～正午
▼ところ 樋の口浄水場(樋の口町)
▼内容 浄水実験、場内見学、給水体験、水道管で作る水鉄砲体験など
▼対象 市内の小学生と保護者=10組(先着順)
▼参加料 無料
▼持ち物 上履き、タオル、ノート、筆記用具
▼申し込み方法 7月20日(木)～28日(金)に、電話またはEメール(住所・氏名・学校名・学年・電話番号・保護者氏名を記入)で申し込みを。
※見学中、階段の昇り降りがありますが、エレベーターはありません。

問上下水道部総務課 (☎ 55-9660、E suisoumu@city.hirosaki.lg.jp)

C'mon! 岩木
ビギナーズキャンプ



岩木地区の10代まちづくりチーム「C'mon(カモン)」と初めてのキャンプを楽しもう!
▼とき 8月11日(金)祝、正午～12日(土)、午前11時15分(小雨決行)
▼ところ 岩木青少年スポーツセンター(常盤野字湯段菴)
▼内容 初めてのテント設営、たき火を使った夕食作りや棒パン体験、フィールドワーク、金魚ねぶたフォトスポットなど
▼対象 小学生以上=7組(1組3人まで/小学生は保護者同伴/最小催行人数6人)
▼参加料 大人=4,000円、高校生以下=2,000円(テント・寝袋・入浴料・食費などを含む)
▼申し込み方法 7月31日(月)までに、Eメール(氏名くふりがな)・生年月日・性別・住所・電話番号・メールアドレスを記入)または電話、申し込みフォーム(QRコード)で申し込みを。
※応募多数の場合は抽選で決定し、結果を8月2日(水)に通知します。
問岩木みらい協議会事務局(岩木総合支所総務課内、☎ 82-1621、E soumu-i@city.hirosaki.lg.jp)

▼とき 8月11日(金)祝、正午～12日(土)、午前11時15分(小雨決行)
▼ところ 岩木青少年スポーツセンター(常盤野字湯段菴)
▼内容 初めてのテント設営、たき火を使った夕食作りや棒パン体験、フィールドワーク、金魚ねぶたフォトスポットなど
▼対象 小学生以上=7組(1組3人まで/小学生は保護者同伴/最小催行人数6人)
▼参加料 大人=4,000円、高校生以下=2,000円(テント・寝袋・入浴料・食費などを含む)
▼申し込み方法 7月31日(月)までに、Eメール(氏名くふりがな)・生年月日・性別・住所・電話番号・メールアドレスを記入)または電話、申し込みフォーム(QRコード)で申し込みを。
※応募多数の場合は抽選で決定し、結果を8月2日(水)に通知します。
問岩木みらい協議会事務局(岩木総合支所総務課内、☎ 82-1621、E soumu-i@city.hirosaki.lg.jp)

ガイドと歩く白神山地の
魅力体験ツアー

白神山地世界自然遺産登録30周年を記念して、ブナ林散策道と暗門の滝を白神ガイドと歩くツアーを開催します。
▼とき ①8月19日(土)・②8月26日(土)の午前9時30分～午後1時(昼食は各自/雨天決行)
▼集合場所 アクアグリーンビレッジ ANMON(西目屋村川原平字大川添)
▼対象 半日程度の山歩きが可能な人=各日30人程度(先着順/最小催行人数5人)
▼参加料 1,000円
※かっぱなど雨具の持参を/靴はトレッキングシューズ推奨。
▼申し込み方法 ①は8月10日(木)まで、②は8月18日(金)までに、津軽白神ツアー(☎ 85-3315)へ。詳しくはホームページ(QRコード)で確認を。
問国際広域観光課(☎ 40-7017)

こどもアート体験ひろば

文化芸術団体等の協力のもと、さまざまなアートを体験できるイベントを開催します。
▼とき 8月20日(日)、正午～午後3時30分

▼ところ 弘前文化センター(下白銀町)
▼体験コーナー アートバルーン、書道、いけばな、津軽三味線、絵画、吊りこま、紙漉き、土鈴絵付け、琴の演奏、日本舞踊、茶道、風呂敷包み
※複数のコーナーを回ることができ、来場時間によっては体験できない場合があります。
▼対象 市内の小・中学生=120人(応募多数の場合は抽選)
▼参加料 無料
▼申し込み方法 8月3日(木・必着)までに、はがきまたはファクス、Eメール(郵便番号・住所・氏名くふりがな)・学校名・学年・保護者氏名・電話番号を記入)で申し込みを。
問中央公民館(〒036-8356、下白銀町19の4、☎ 33-6561、F 33-4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)

教室・講座

岩木川子ども水辺の安全教室

川での安全な遊び方(レスキュー、カヌーなど)を学びます。
▼とき 7月26日(水)、午前9時～午後2時30分ごろ
▼集合場所 乳穂ヶ滝(西目屋村田代字名坪平)駐車場
▼対象 小・中学生=25人(先着順/保護者も見学可)
▼参加料 無料
▼持ち物 昼食、飲み物、おやつ、バスタオル、水遊びができる服装・靴(サンダル不可)
問事前に、クリエイティブアート101 デザインズ合同会社(☎ 78-5090)へ。

柴田学園大学
生活創生学部こども発達学科
わくわくカレッジ

▼講座名と詳細

とき	講師	対象
①親子で遊ぼう!～おもちゃ作り～		
7/29(土) 10:30～12:00	吉田裕美子さん(こども発達学科准教授)	子どもと保護者=20組
②避難所運営ゲーム(HUG)をやってみよう!		
7/29(土) 10:00～12:00	福土章子さん(同学科講師)	中学生以上=20人
③ドローンファイト!!～ドローンを使って競う風船割りeスポーツ～		
7/30(日) 10:30～12:00	中村光宏さん(同学科特任教授)・齊藤喜一さん(青森ドローンスクール所長)・藤田功さん(同スクール副所長)	小学生=10人
④歌、ピアノ、楽器を楽しもう!		
8/5(土) 13:00～15:00	一戸智之さん(同学科教授)・諏訪才子さん(同学科講師)	小学生～高校生(保護者も可)=10人

※いずれも先着順。
▼ところ 柴田学園大学(清原1丁目)
▼受講料 無料
▼持ち物 上履き
▼申し込み方法 事前に、電話またはEメール(希望講座名・氏名・電話番号・参加人数・子どもの年齢を記載)で申し込みを。
問柴田学園大学地域資源活用研究センター(藤田さん、☎ 33-2289、E univ_t-shigen@shibata.ac.jp)

一日技能教室

▼とき 7月29日(土)、午前の部=午前10時30分～11時30分/午後の部=午後1時30分～2時30分(受け付けは30分前から)
▼ところ 弘前高等技術専門学校

(緑ヶ丘1丁目)
▼内容 ①コケ盆栽づくり、②塩ビ管と板材を使った棚づくり
▼対象 小学生以上=①・②それぞれ各部15人(先着順)
▼参加料 無料
▼申し込み方法 7月18日(火)～26日(水)に、申込書を提出/申込書はホームページ(QRコード)に掲載。
問弘前高等技術専門学校一日技能教室係(☎ 32-6805)

市民ボランティアによる
パソコン講座

【ワード2019活用による名刺作成講座】
▼とき 8月16日(水)・23日(水)の午前10時～午後3時
※2日間で1セットの講座。
▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)
▼内容 ワードプロソフト(ワード2019)を使用した名刺作成
※ワード2019以外のバージョンを使っている人は操作方法が異なる場合があります。
▼対象 キーボード・マウスの操作(ウィンドウズの基本操作)ができる市民=16人(先着順)
▼参加料 無料
▼持ち物 筆記用具、USBなどのメモリ、昼食
問7月16日(日)以降に、学習情報館(総合学習センター内、☎ 26-4800)へ。

人の動き Population

	前月比
・人口	162,557人 (-132)
男	74,544人 (-62)
女	88,013人 (-70)
・世帯数	71,175世帯 (+21)

令和5年6月1日現在(推計)

お笑いステージ
TAnGE
OMOSHÉ
たんげ・おもしえ
舞台を支えるプロジェクト
夏休みこども
ワークショップ

9月10日(日)に開催するシンソヌ出演のお笑いステージ「TAnGE OMOSHÉ」では、弘前工業高校の生徒が舞台セットを制作します。この舞台セットの一部を高校生と一緒に制作する夏休みこどもワークショップの参加者を募集します。

▼とき 8月12日(土)、午前10時～正午ごろ
▼ところ 弘前工業高校(馬屋町)
▼内容 舞台セットの色付け、ねぶた絵を使った灯笼制作(灯笼は持ち帰りできます)
▼対象 小・中学生=20人(保護者も参加可/応募者多数の場合、抽選で決定)
▼参加料 無料
▼応募方法 7月31日(月)、午後5時までに、応募フォーム(QRコード)から申し込みを。
問文化こうりゅう事業実行委員会事務局(文化振興課内、☎ 40-7015)

健康サポート教室～太極拳～

▼とき 8月10日(木)・24日(木)の午前10時15分～11時15分
▼ところ 温水プール石川(小金崎字村元)研修室
▼講師 鹿内武次さん(弘前市武術太極拳連盟)
▼対象 両日受講できる65歳以上の市民=12人(先着順)
▼参加料 無料
※事前の申し込みが必要。
▼持ち物 内履き、タオル、飲み物、動きやすい服装
📅7月20日(木)以降に、温水プール石川(☎49-7081、午前9時～午後5時)へ。

ボランティア講座入門編

ボランティアの活動内容や基礎知識、心構えなどを学べます。
▼とき 8月5日(土)、午後1時～2時30分(開場は午後0時30分)
▼ところ ヒロロ(駅前町)4階市民文化交流ホール
▼講師 ひろさきボランティアセンター職員
▼対象 ボランティア活動に興味のある人=40人(先着順)
▼参加料 無料
📅事前に、ひろさきボランティアセンター(☎38-5595、📧hvc@city.hirosaki.lg.jp)へ。

伝統文化子ども着つけ教室

▼とき 7月22日(土)から12月までの土・日曜日(全10回)、午後1時～3時
▼ところ 宮川交流センター(堅田2丁目)ほか
▼内容 浴衣の着付け、日本の行事、日常のマナー、風呂敷の使い方、花嫁・花婿体験など
▼対象 小・中学生=20人

▼参加料 1,000円(10回分)
▼持ち物 浴衣、半幅帯、小物一式(貸し出しあり)、足袋、風呂敷(68cm)
📅事前に、青森わごころの会事務局(☎050-6867-5408、📧https://aomori-wagokoro.nokai.jimdofree.com)へ。

🍀 その他

マイナンバーカードのお知らせ

【マイナンバーカード臨時交付窓口を開設します】
平日の開庁時間内に来庁が困難な人はぜひご利用ください。
▼開設日時 7月22日・29日・8月5日・19日(いずれも土曜日)の午前9時～午後0時15分
▼ところ マイナンバーカード普及促進対策室(市役所4階)
▼取扱業務 マイナンバーカードの交付(再交付を除く)
▼定員 各日100人(予約制)
▼利用方法 7月18日(火)から利用希望日の2日前までに、交付通知書に記載の交付番号を用意の上、予約システム(QRコード)から予約を/電話の場合はマイナンバーカード普及促進対策室(☎40-0506、平日の午前8時30分～午後5時)へ。
※紛失や更新などによる再発行カードの交付は不可/持ち物(交付通知に記載)などに不備がある場合はカードの交付は不可/マイナンバーカードの申請補助や電子証明書の新規発行・更新など、カード交付以外の手続きは不可。
【マイナンバーカードの受け取りはお早めに】
マイナポイントの申込期限は

9月末までです。8月・9月はマイナンバーカードの交付やポイント申し込み支援の窓口、ポイント申し込みサイトの混雑が予想されますので、ポイント対象のカードを申請中の人はなるべく7月中にカードの受け取りを。
※詳細はマイナポイント事業サイト(QRコード)で確認を。
📍マイナンバーカード普及促進対策室(☎40-0506)

7日間連続血圧測定チャレンジに参加しませんか

市民の皆さんの高血圧予防や健康づくりを応援するキャンペーンとして、7日間血圧測定チャレンジの参加者を募集します。先着400人に減塩推進商品(500円相当)を進呈します。
▼実施期間 7月18日(火)～12月31日(日)
▼参加方法 7日間連続して1日2回(朝・寝る前)血圧を測定し、所定の記録用紙に記入の上、提出先へ来所で提出を。
▼記録用紙配布場所・提出先 弘前市保健センター(野田2丁目)1階受付、健康広場(駅前町、ヒロロ3階)
※記録用紙は市ホームページにも掲載しています。
📍健康増進課(☎37-3750)

学びを応援! まちなかにぎわい創出実証事業

【まちなかに学生専用勉強スペースを作りました】
▼設置期間 10月13日(金)まで
▼設置場所 中心市街地の実施店舗10店舗
▼利用料 無料
【使い終わった赤本や参考書籍などの寄付をお願いします】

学生専用勉強スペースなどに設置するため、赤本や参考書などの寄付をお願いします。メモやラインの書き込みがあるものも大歓迎です。
▼受付期間 令和6年3月31日まで
※実施店舗など、詳しくはホームページ(QRコード)で確認を。
📍商工労政課(☎35-1135)

子どもの作品展 作品募集

11月3日(金)祝に開催する「弘前市子どもの祭典」で展示する作品を募集します。
▼対象 市内の小・中学生
▼テーマ 「笑顔になれる作品」
▼募集部門 ①絵画部門…四つ切りまたは八つ切りサイズの画用紙に描いた個人絵画/②工作部門…個人工作または団体工作
▼応募方法 作品に作品票を添付し、作品出品票と共に郵送または持参で提出を。
※作品票と作品出品票は、中央公民館窓口で配布するほか、当館ホームページにも掲載。
▼受付期間 8月2日(水)～9月6日(水)(火曜日・祝日は休み)
▼その他 各部門の優秀作品に選ばれた人は、子どもの祭典の式典で表彰します。応募作品は子どもの祭典終了後、中央公民館にて返却します。
📍弘前市子どもの祭典実行委員会事務局(中央公民館内、〒036-8356、下白銀町19の4、☎33-6561)

廃品おもしろ工夫展 in プラザ棟 作品募集

身の回りにあるチラシ・新聞紙・包装紙を使った、子どもたちの作品を募集します。応募者には参加賞を贈呈します。

夏休みは公民館で勉強しよう!

中央公民館では、子どもたちの夏休みの学習場所として会議室を開放します。弘前大学の学生が学習サポートや相談に応じます。
▼とき 8月9日(水)・10日(木)、16日(水)～18日(金)の午後1時～4時
▼ところ 弘前文化センター(下白銀町)2階
▼対象 小・中学生
※事前の申し込みは不要。
📍中央公民館(☎33-6561)



🏠 休日在宅当番

Table with 2 columns: Date, Location/Phone Number. Header: 内科 受付時間...午前9時～正午

Table with 2 columns: Date, Location/Phone Number. Header: 耳鼻いんこう科・眼科 受付時間...午前10時～午後4時

Table with 2 columns: Date, Location/Phone Number. Header: 歯科 受付時間...午前9時～正午

◎予定が変更となる場合がありますので、受診前に弘前市医師会・弘前歯科医師会ホームページや休日在宅当番医に電話で確認を。

◎市急患診療所(野田2丁目、☎34-1131)でも内科・外科・小児科の診療を行っています。休日...午前10時～午後4時 夜間...午後7時～10時30分 ※夜間は内科と小児科のみ。

◎休日当番の割り当てがない日や急患診療所の受付時間外は医療機関紹介電話(☎32-3999)へ。

労働相談会

労働者と事業主との間に生じた労働条件などのトラブルを解決するための無料相談会です。
▼とき 8月1日(火)、午後1時30分～3時30分
▼ところ 青森県労働委員会(青森市新町2丁目)
▼対象 県内の労働者、事業主 ※随時受け付け(予約優先)。
📍青森県労働委員会事務局(☎017-734-9832)

空き家の無料個別相談会

空き家に関する相談（相続、登記、成年後見、境界、売買、有効活用）に、専門家（弁護士、司法書士、土地家屋調査士、空き家相談員）が無料で応じます。
▼とき 8月18日(金)、午後6時～8時(相談時間は1時間)
▼ところ ヒロロ(駅前町)3階多世代交流室A・C・D
▼定員 6組(先着順)
問 8月4日(金)までに、電話またはファクス、Eメール(氏名・電話番号・相談内容・参加人数を記入)で、建築指導課空き家対策係(☎40-0522、F38-5866、Ekenchikushidou@city.hirosaki.lg.jp)へ。

ひとり親家庭等就業支援講習会

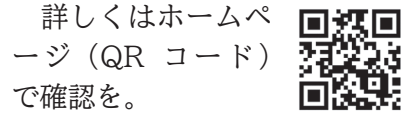
【パソコン講習会(個別指導)】
▼とき 8月29日～11月28日(全34時間)
 ※初回・最終回以外の受講日は調整により決定。
▼ところ S.K.K.リカレントスクール(徳田町)
▼定員 10人
【調剤薬局事務講習会】
▼とき 9月15日～10月24日の毎週火・金曜日
▼ところ ニチイ学館弘前教室(表町、アプリーズ4階)
▼定員 6人
【調理師試験準備講習会】

有料広告

▼とき 9月4日・5日
▼ところ 市民会館(下白銀町)
▼定員 本年度の調理師試験の受験申し込みをした人=4人
【介護職員初任者研修】
▼とき 8月28日～12月18日の毎週月曜日
▼ところ ニチイ学館弘前教室
▼定員 若干名
～共通事項～
▼対象 ひとり親家庭の親または子および寡婦で、各講座とも原則全日程出席できる人
▼受講料 無料(ただし、教材費、受験料は自己負担)
▼申し込み方法 8月9日(水)までに、こども家庭課へ申込書(同課で配布)の提出を。
 ※応募多数の場合は抽選で決定。
問 こども家庭課(市役所1階、☎40-7039)

津軽の食と産業まつりへの出展者を募集

▼とき 10月13日(金)～15日(日)、午前9時～午後4時
▼ところ 運動公園(豊田2丁目)野球場付近など(屋外のみ)
▼出展内容 テント内の通常ブース、キッチンカーブース
▼申込期限 8月10日(木)
 詳しくはホームページ(QRコード)で確認を。
問 津軽の食と産業まつり運営協議会事務局(☎33-4111)



津軽広域水道企業団津軽事業部職員採用資格試験

▼試験職種 社会人(電気・機械)
▼第一次試験日 8月27日(日)
▼会場 弘前市役所(上白銀町)
▼採用人数 若干名
▼受験方法 8月10日(木・必着)までに、受験申込書に必要書類を添えて提出を。
 ※詳しくは、ホームページで確認するか、問い合わせを。
問 津軽広域水道企業団津軽事業部総務課総務係(☎52-6033、Hhttps://www.tusui.jp)

小・中学校の教員を募集

公立の小・中学校で児童・生徒の指導に当たる講師(臨時的任用職員)を募集しています。短時間の勤務や来年度からの勤務などの相談も可能です。
▼応募資格 小・中学校の教員免許を持っている人
 ※応募方法など、詳細は県ホームページ(QRコード)で確認を。
▼その他 教員免許は持っているが、現在教育職に就いていない人を対象に、中南地区パーティーチャー向けセミナーを随時開催しています。詳細はホームページで確認を。
問 県教育庁中南教育事務所(☎32-4451)

有料広告

FDA 青森・名古屋線の期間増便



FDA(フジドリームエアラインズ)青森・名古屋線が期間増便し、次の期間中、

1日4往復運行します。
▼増便期間 7月15日(土)～10月28日(土)(一部日程を除く)
 名古屋城や熱田神宮など定番の見どころに加え、昨年オープンしたジブリパークなど、名古屋には魅力的な観光スポットが

たくさんあります。ぜひご利用ください。
 詳細はFDAホームページ(https://www.fujidream.co.jp)で確認を。
問 県企画政策部交通政策課航空グループ(☎017-734-9153)

各種スポーツ・体操教室

教室名	とき	ところ	内容	対象・定員	参加料	問い合わせ・申込先
①剣道暑中稽古	7月24日(月)～28日(金)の午前6時～7時30分(全5回)	市民体育館(五十石町)競技場	剣道の基本動作 ※内履きは不要。	小学生以上=150人	無料	市民体育館(☎36-2515、当日受け付け)
②柔道暑中稽古	7月26日(水)～29日(土)の午前6時～7時(全4回)	弘前B&G海洋センター(八幡町1丁目)武道館	柔道の基本動作 ※持っている人は柔道着を持参。	小学生以上=50人	無料	弘前B&G海洋センター(☎33-4545、当日受け付け)
③市民ソフトテニス教室	7月30日(日)～8月27日(日)の毎週土・日曜日(8月12日・13日を除く)、午前9時30分～正午	鷹揚園庭球場(弘前公園内)	3階級に分かれての練習 ※テニスシューズを持参。	市民(未成年者は保護者の同伴か送迎が必要)	無料	弘前ソフトテニス協会(吉田さん、☎090-2026-8579、当日受け付け)
④硬式野球体験	8月9日～12月20日の毎週水曜日(一部、火・木曜日の開催あり)、午後7時～9時(全20回) ※詳しい日程は問い合わせを。	克雪トレーニングセンター、はるか夢球場(豊田2丁目)	弘前アレッツ所属のコーチ・選手による高校野球の基礎や技術、体づくりなどのレクチャー ※ユニフォーム・帽子・スパイク・グローブ(軟式可)を持参。	中学生=30人	2万5,000円(傷害保険料を含む)	事前に、克雪トレーニングセンター(☎27-3274)へ。
⑤山の日の集い	8月11日(金)祝、午前7時～午後4時ごろ(集合は午前6時30分)	嶽温泉駐車場(常盤野字湯の沢)に集合	岩木山登山 ※昼食・飲み物・行動食・防寒着・雨具(上下分かれるもの・ビニール製不可)を持参。	10人	無料	7月31日(月)までに、弘前勤労者山岳会(工藤さん、☎090-4887-2835)へ。
⑥ラケットテニス教室	8月21日～10月30日の毎週月曜日(9月18日、10月9日・16日を除く)、午前10時～11時45分(全8回)	市民体育館(五十石町)競技場	ラケットテニスの基本、ゲーム	15人	無料	7月31日(月・必着)までに、往復はがきに必要事項を記入し、市民体育館(〒036-8362、五十石町7、☎36-2515)へ。 ▼必要事項 ・住所 ・氏名(ふりがな) ・年齢(生年月日) ・電話番号 ・保護者氏名(参加者が未成年の場合) ・教室名 ※家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可/応募多数の場合は抽選で決定。
⑦ストレッチ体操&ウォーキング教室(月曜コース)	8月21日～10月30日の毎週月曜日(9月18日・10月9日を除く)、午後2時～3時30分(全9回)		ストレッチ、筋力トレーニング、障害物を使用したウォーキング	20人		
⑧ストレッチ体操&ウォーキング教室(木曜コース)	8月24日～10月26日の毎週木曜日(9月14日を除く)、午後1時30分～3時(全9回)		ストレッチ、筋力トレーニング	20人		
⑨体づくり教室	8月25日～10月27日の毎週金曜日(9月15日、10月13日を除く)、午前10時30分～11時30分(全8回)	運動公園(豊田2丁目)庭球場	ストレッチ、筋力トレーニング	20人	無料	
⑩働き盛り世代のテニス体験教室	8月22日～10月17日の毎週火曜日(10月10日を除く)、午後7時～9時(全8回)		基本のストローク	社会人=10人		
⑪テニス体験教室(午前)	8月23日～10月25日の毎週水曜日(9月27日、10月11日を除く)、午前10時～正午(全8回)			社会人=10人		

共通事項…飲み物、汗拭きタオル、(室内の場合)室内シューズを持参し、運動ができる服装で参加を。各自傷害保険に加入を。



広報ひろさきは環境にやさしい
インキを使用しています。

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

第2回

とき… 8月5日(土)・6日(日)

「弘前城跡の史跡・文化財」見学修理体験会

令和の大修理を行っている石垣や城門を間近で見学したり、普段は入ることができない工事現場で解説を聞いたり、今しかできないさまざまな体験をするイベントを開催します。

▼参加料 無料
詳細は、市ホームページ(QRコード)で確認を。

■問い合わせ先 公園緑地課 (☎ 33-8739)



▲市ホームページ (石垣修理事業) ▲市ホームページ (重要文化財保存修理事業)

体験メニュー		1回あたりの所要時間	受付時間	受付場所
石割体験	A…現代工法による石割(子ども向け)	20分	①午前9時～10時40分 ②午後2時～3時40分	弘前城本丸 展望デッキ付近 ※有料区域内で行うため、別途弘前城(本丸・北の郭)入園券が必要です。
	B…江戸期の工法による石割(大人向け)	45分	①午前9時～10時15分 ②午後2時～3時15分	
間詰石打込体験と現場説明		45分	①午前9時～10時15分 ②午後2時～3時15分	二の丸南門付近
裏込石へのメッセージ記入		15分	①午前9時～10時45分 ②午後2時～3時45分	
二の丸南門2階(物見)見学		15分	①午前9時～11時45分 ②午後1時～3時45分	



運動靴・汚れてもよい服装で参加を/小雨決行ですが、強風などで安全確保ができない場合は中止することがあります/間詰石打込体験は、受け付けで用意するヘルメットを着用してください。



ピリカで始める
ごみ活
キャンペーン



▲ピリカ(アプリ版)



▲ピリカ(Web版)

「ピリカ」は、「だれでも、いつでも、どこでも」気軽にごみ拾いの活動を世界中にシェアできるSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)です。ユーザー同士で「ありがとう」やコメントを送り合うことができ、人とつながりながら楽しくごみ拾いができます。この機会にピリカで「ごみ活」をはじめませんか。

キャンペーン概要

- ▼期間 7月15日(土)～11月30日(木)
- ▼参加対象 市内に在住する人
- ▼参加方法
 - ①ピリカのアプリをダウンロードするかWeb版にアクセスし、アカウントを作成する。
 - ②ピリカ内の弘前市のイベント「2023弘前市ピリカで始めるごみ活キャンペーン」に参加する。
 - ③市内でごみを拾って写真を撮る。
 - ④「#2023弘前市ピリカで始めるごみ活キャ

ンペーン」のハッシュタグをつけて、写真をピリカに投稿する。

環境課(市役所2階)窓口で投稿画面を提示すると、その場でノベルティ(先着順)がもらえます。また、希望者には非電力型の生ごみ減量化容器「ミニ・キエーロ」もプレゼントします。

▼ノベルティ

- ◎通常キャンペーン…海ごみゼロオリジナルごみ袋(30枚入り)【先着300人】
- ◎特別キャンペーン…オリジナルエコグッズセット(海ごみゼロオリジナルごみ袋、生ごみ水切り器、エコ歯ブラシ<5本>)【先着50人、その他条件あり】

※いずれのキャンペーンにも参加できますが、受け取りはそれぞれ1回までです。

キャンペーンの詳細は市ホームページで確認するか、環境課で配布しているチラシで確認を。

■問い合わせ先 環境課廃棄物政策係(☎ 32-1969)

